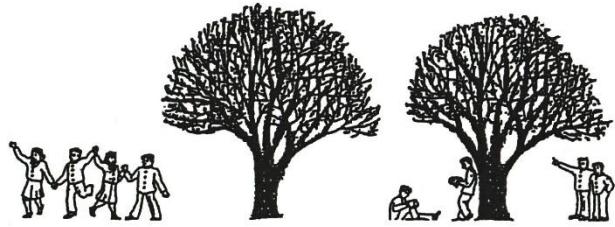


2本のケヤキ

第159号（令和7年5月27日）

とくしゅう さまざま こうりゅう
特集：様々な交流

地域交流活動

5月2日(金)に1学年と3学年の生徒が、細谷地区・藤阿久地区にお住まいの地域の方々16名と交流活動を行いました。ボッチャやスマイルボウリングを通して、和やかなひとときを過ごしました。この交流活動は、地域住民の方々との親睦を深め、生徒の社会性を育むことを目的として、平成17年から約20年間続く伝統ある取り組みです(コロナ禍を除く)。生徒たちはチームで作戦を立て、良いプレーが出来るとハイタッチをしたり、拍手を送ったりして、会場は大いに盛り上がりました。参加された地域の方々からも「夢中になって楽しかった」といううれしい感想をいただきました。生徒たちにとっても地域の方々にとっても、心温まる交流となりました。



学校間交流

5月9日(金)に2学年の生徒が太田市立太田高校の生徒40名と交流しました。ボッチャやスマイルボウリングを通して、お互いの親睦を深めることができました。この交流活動は、近隣の高校生との交流を通して、共に学び、共に生きていく態度を育むことを目的としています。平成14年から20年以上続く、本校の伝統的な取り組みの一つです(コロナ禍を除く)。生徒たちはチームで相談したり、仲間を応援したりと、終始和やかな雰囲気の中で協力してレクリエーションに取り組んでいました。参加した市立太田高校の生徒さんからも「レクリエーションをする中で仲良くなれた」といううれしい感想が聞かれ、実際に多い交流となりました。



清掃奉仕活動

5月16日(金)に細谷町・西新町コミュニティーセンターにて、3年生産業科の生徒が清掃奉仕活動を行いました。日頃お世話になっている地域の方々への感謝の気持ちを込めて、学校から持参した清掃用具を使い、敷地内の除草や玄関・トイレ・フロアの清掃、窓ふきなどを丁寧に行いました。生徒たちは、これまでに学習した清掃作業の知識や技能を活かし、きめ細やかな作業で施設をさらにきれいにすることができました。活動後には、地域の方々から感謝の言葉をいただくことができ、生徒たちにとっても大きな喜びとなりました。地域交流の点からも、大変意義ある活動となりました。



高校総体に出場

5月5日(日)にヤマト市民体育館前橋を会場として開催された、群馬県高等学校総合体育大会・卓球競技男子シングルスの部に、産業科2年の茂木拓己さんが出場しました。男子シングルスには575名がエントリーし、会場はチームメイトや保護者の熱い声援で大いに盛り上がっていました。そんな雰囲気にものまれることなく、茂木さんは日頃の練習の成果を発揮し、堂々としたプレーを見せてくれました。結果は2回戦敗退となりましたが、試合の途中でリードする場面もあり、内容的には互角の大接戦でした。今年度、茂木さんは8月の強化大会と1月の新人大会にも出場する予定です。今後のさらなる活躍を期待しています。

